

Coffee Market Report

November 2023



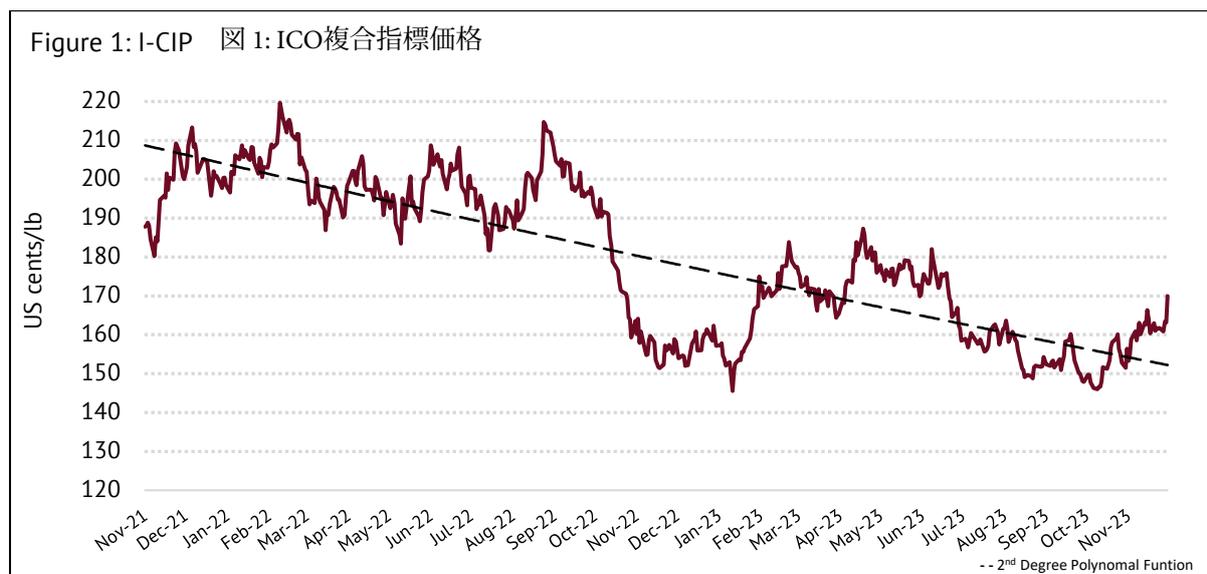
INTERNATIONAL
COFFEE
ORGANIZATION

11月のICO複合指標価格は160.00セントを超えて反騰した

- 11月のICO総合指標価格（I-CIP）は161.53セント（米国セント/ポンド、以下同様）で10月から6.3%上昇した。価格レンジは153.32～169.99セントで、中央値は161.63セントだった。
- I-CIPは160セント付近で安定して推移し、2022年10月から2023年11月までの日次価格変動幅は平均0.04%まで縮小した。
- 11月のコロンビアマイルドとアザーマイルドは、それぞれ5.3%および7.2%の上昇を示し、195.85セントおよび197.18セントだった。
- コロンビアマイルドとアザーマイルドの11月の価格差は、前月の2.02セントからマイナス1.33セントに縮小した。
- ロンドン先物市場とニューヨーク先物市場の間で測定された裁定取引は、11月に18.4%拡大して59.81セントとなった。
- I-CIPのボラティリティは10月から11月にかけて8.0%上昇した。
- 2023年10月の生豆の世界輸出量は857万袋で、前年同時期の861万袋に対して0.4%減少した。
- ブラジルナチュラルの輸出は新コーヒー年度開始に当たり好調なスタートを切り、輸出量は2022年10月の366万袋から10.0%増加して402万袋となった。
- コロンビアマイルドの輸出量は2022年10月の103万袋から2023年10月は0.2%増加し103万袋だった。
- アザーマイルドの10月輸出量は159万袋で前年同時期の162万袋から1.8%減少した。
- 4つのコーヒーグループのうち、ロブスタの輸出量は新年度初頭としては最大の減少を記録し、2022年10月の314万袋から2023年10月は288万袋へ8.0%減少した。
- 南アメリカ地域の10月の輸出量は前年同時期に対して16.4%増加の595万袋だった。
- アジアおよびオセアニア地域の10月の輸出量は205万袋となり26.7%減少した。
- アフリカ地域の輸出量は2022年10月の108万袋から2023年10月は107万袋へ1.0%減少した。
- メキシコおよび中米地域の10月の輸出量は45万袋で2022年10月に対して0.4%の微増だった。
- ソリュブルコーヒーの輸出量は、2022年10月の78万袋から2023年10月は16.9%増加し91万袋だった。
- コーヒーの総輸出に占めるソリュブルコーヒーのシェアは、2023年10月時点で10.6%で前年同時期の9.0%から増加した。
- 焙煎豆の輸出量は、2022年10月の61,781袋に対し、2023年10月は20.4%減の49,185袋だった。

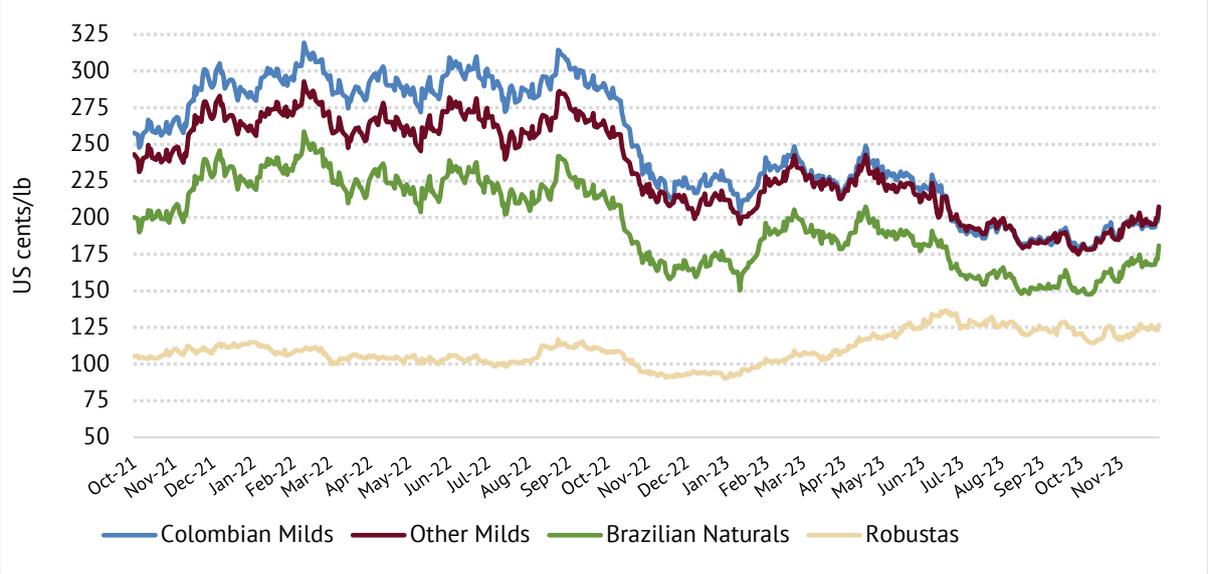
グリーンコーヒー価格

11月のICO総合指標価格（I-CIP）は161.53セント（米国セント/ポンド、以下同様）で10月から6.3%上昇した。価格レンジは153.32~169.99セントで、中央値161.63セントだった。2023年11月のI-CIPは2022年11月のI-CIPを3.1%上回っており、12か月移動平均は163.69セント、12か月間の月次平均の底値は2023年10月の151.94セント、高値は2023年4月の178.57セントだった。I-CIPは160セント水準で安定的に推移し、2022年10月から2023年11月までの日次価格変動幅の平均は0.04%まで縮小した。



コロンビアマイルドとアザーマイルドは、11月にそれぞれ5.3%および7.2%上昇して195.85セントおよび197.18セントだった。ブラジルナチュラルは169.25セントで8.8%のグループ中で最大の上昇率を示した。ロブスタも3.2%上昇して122.63セントだった。ニューヨーク先物市場は価格高騰の原動力となり、9.2%上昇の170.25セント、一方、ロンドン先物市場は4.8%上昇の110.45セントだった。

Figure 2: ICO Group Indicator Daily Prices 図 2: ICOグループ指標価格



コロンビアマイルドとアザーマイルドの11月の価格差は、10月の2.02セントからマイナス1.33セントに縮小した。コロンビアマイルドとブラジルナチュラルの価格差は12.6%縮小して26.60セント、一方、コロンビアマイルドとロブスタの価格差は9.1%拡大して73.22セントだった。アザーマイルドとブラジルナチュラルの価格差は1.8%縮小して27.93セントだった。アザーマイルドとロブスタの価格差およびブラジルナチュラルとロブスタの価格差はそれぞれ14.5%と27.1%拡大して74.55セントと46.62セントとなった。

図 3: ニューヨークとロンドン先物市場のアービトラージ

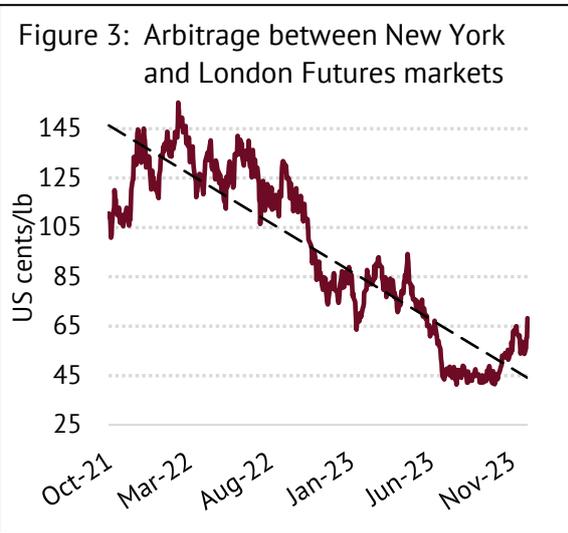
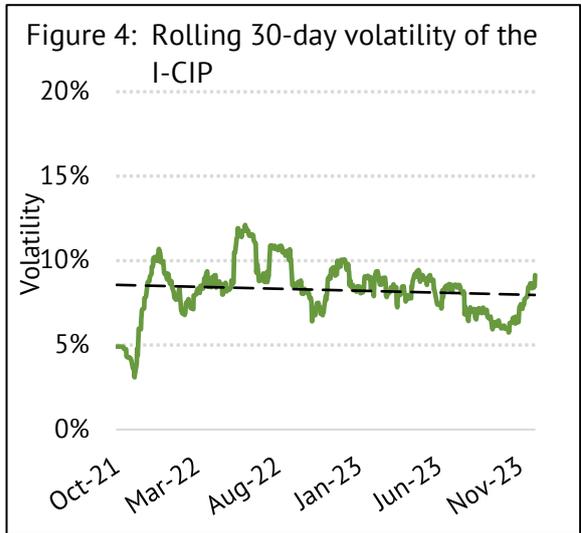


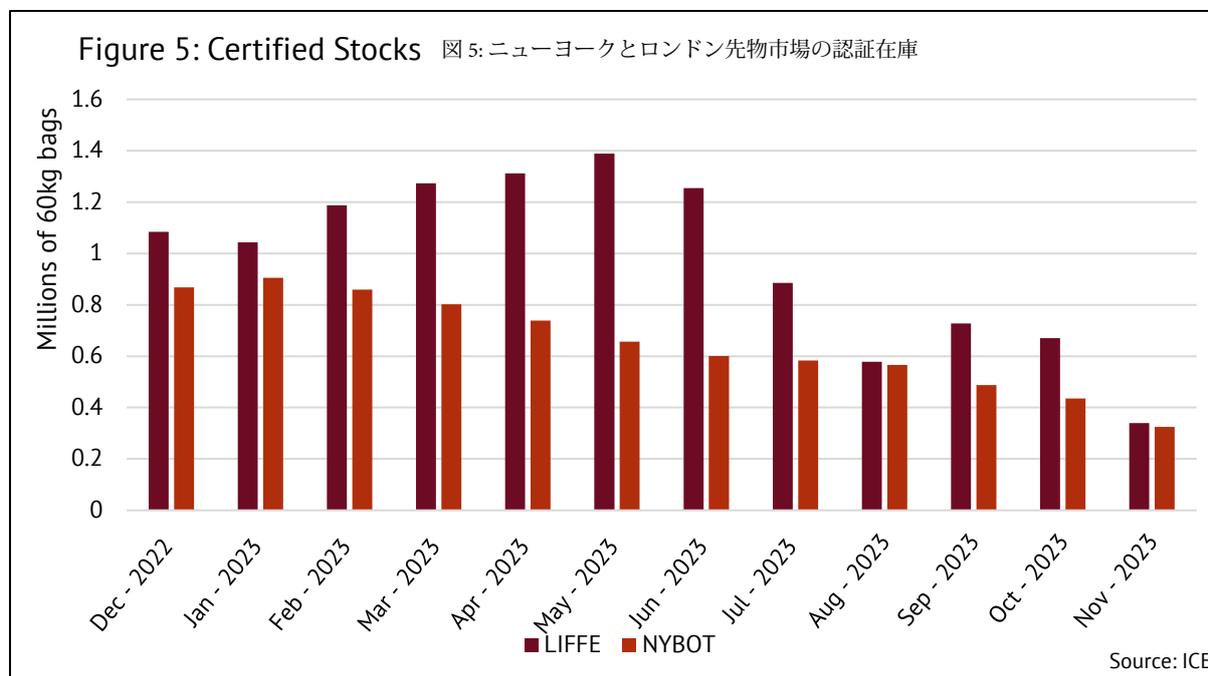
図 4: ICO複合指標価格のボラティリティ30日移動平均



ロンドン先物市場とニューヨーク先物市場の間で測定された11月の裁定取引は、前月対比18.4% 拡大して59.81セントだった。

ICO複合指標価格の11月のボラティリティは8.0%に上昇した。コロンビアマイルドとアザーマイルドのボラティリティもそれぞれ8.7%と8.8%に上昇した。ブラジルナチュラルは1.1ポイント上昇の9.7%、またロブスタは0.8ポイント上昇し8.3%だった。

ロンドン先物市場のボラティリティは2.4ポイント低下し9.1%、ニューヨーク先物市場のボラティリティはロンドン市場のボラティリティと並行して上昇し、2.4ポイント上昇の10.5%だった。



ニューヨーク市場とロンドン市場の認証在庫は減少を続け、ロンドン・ロブスタは49.2%減の34万袋となり2014年3月以来の最低水準を記録した。ニューヨーク・アラビカは24.5%減の32万袋だった。

コーヒーグループ別の輸出量 - 生豆

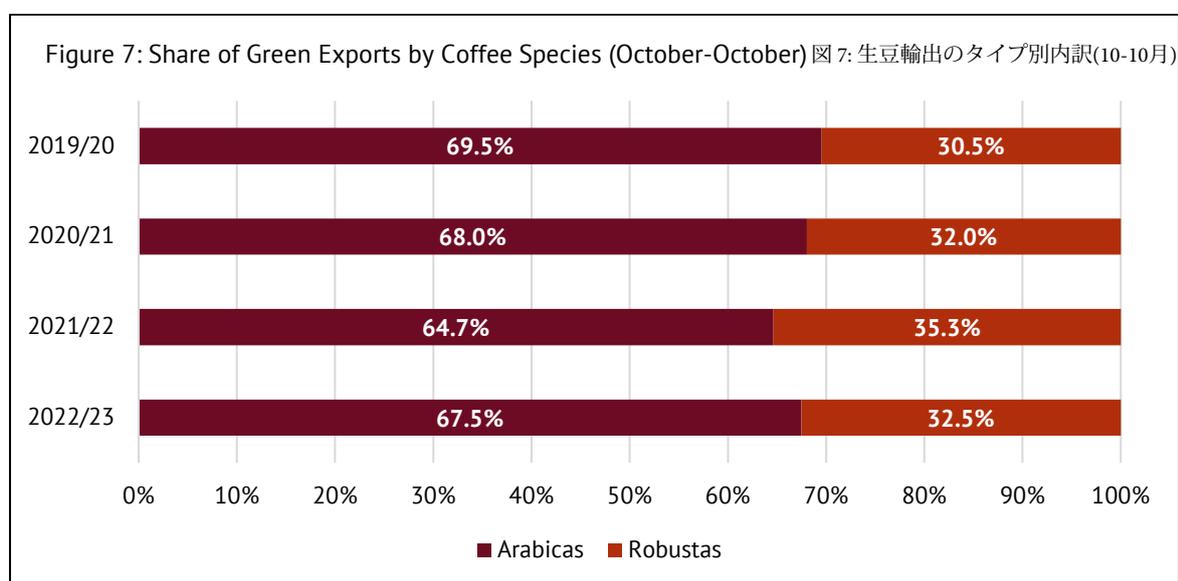
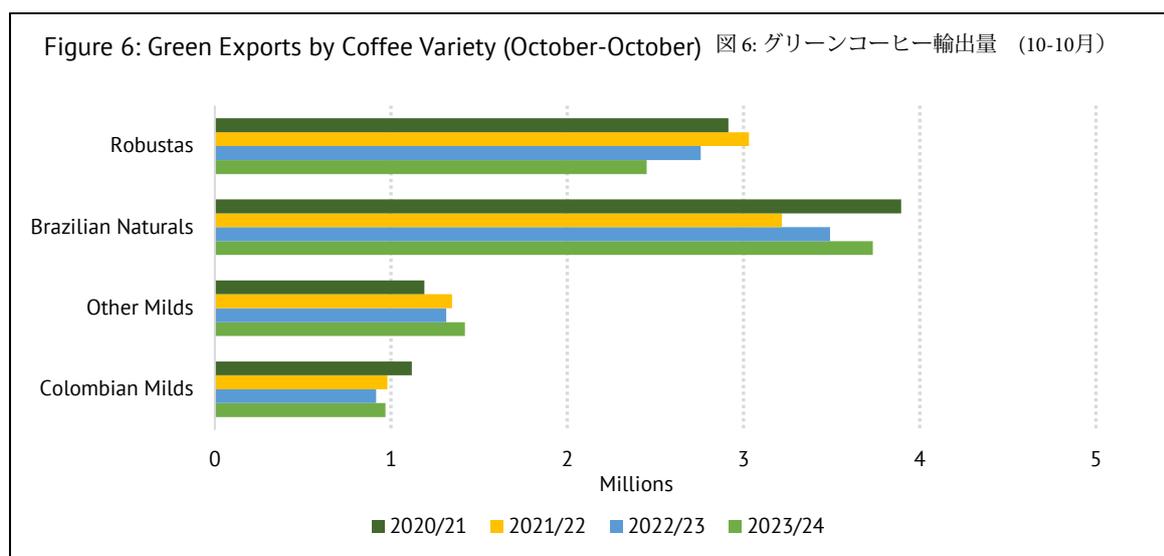
2023年10月の世界の生豆輸出量は857万袋で、前年同月の861万袋と比べて0.4%減少した。減少の要因はロブスタで、4つのコーヒーグループのうち唯一、2023/24コーヒー年度のスタートでの輸出量が前年同時期に対して減少した。

ブラジルナチュラルの2023年10月の輸出量は、前年同時期の366万袋から10.0%増の402万袋となり、新コーヒー年度での好調なスタートを切った。10月の輸出量としては2020年10月の413万袋に次ぐ2番目の水準である。この好調なスタートの原動力はブラジルであり、2023年10月の同国の生豆輸出量は前年同時期に対して23.0%増の408万袋となり、記録に残る10月輸出量としては2番目に多い。

コロンビアマイルドの2023年10月の輸出量は、2022年10月の103万袋から0.2%増加して103万1000袋だった。新コーヒー年度のスタートで幾分停滞気味なのはコロンビアマイルドの最大の生産国かつ輸出国であるコロンビアの停滞が継続しているためである。コロンビアマイルドの他の2つの生産国であるケニアとタンザニアは好調なスタートを切った。

アザーマイルドの2023年10月の輸出量は159万袋で、前年同時期の162万袋から1.8%減少した。減少の要因はブラジル（66.2%減、7万8,719袋）とパプアニューギニア（34.3%減、5万3,737袋）、一方、アザーマイルドグループの中で最も増加したのはホンジュラス（28.9%増、13万8,993袋）だった。

4つのコーヒーグループのうち、ロブスタの輸出量は新年度初頭としては最大の減少を記録し、2022年10月の314万袋から2023年10月は288万袋へ8.0%減少した。世界最大のロブスタ生産国であるベトナムが急激な輸出低迷の最大の要因であり、ロブスタの生豆輸出量は2022年10月の126万袋から2023年10月は45.2%減の69万袋だった。



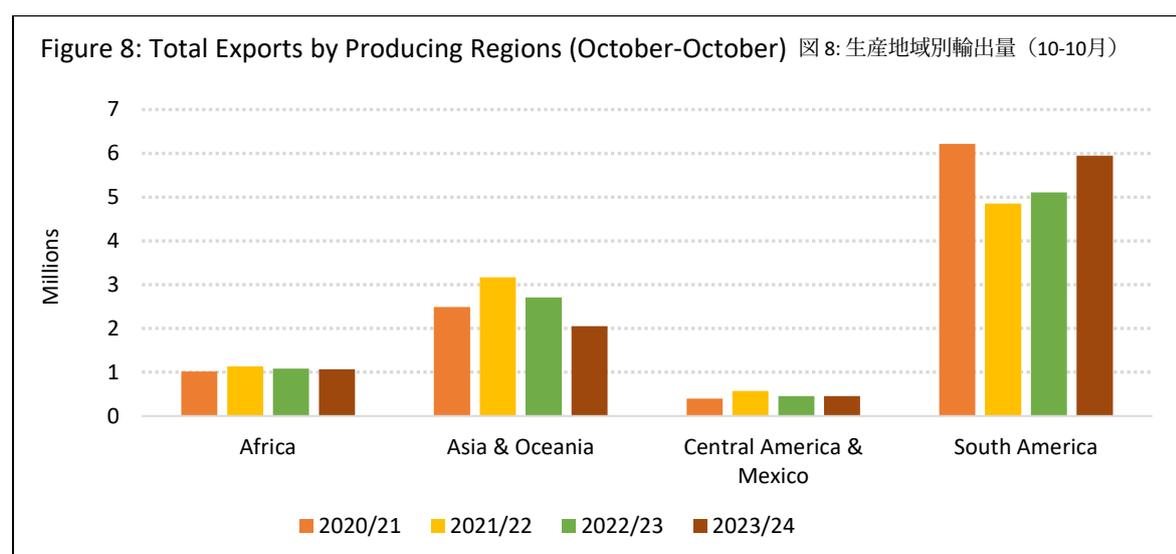
地域別の輸出量 - 全形態のコーヒー

南アメリカ地域の2023年10月のコーヒー輸出量は16.4%増の595万袋だった。ブラジルはこの地域の二桁増加の原動力であり、2023年10月には前年比21.7%増の437万袋を輸出した。ペルーの輸出量は2022年10月の48万袋から28.9%増加して62万袋だった。

アジアおよびオセアニア地域の10月の輸出量は205万袋となり26.7%減少した。この地域の大幅な輸出低迷の最大の要因は、世界第2位のコーヒー生産国かつ輸出国であるベトナムであり、同国輸出量は2022年10月の136万袋から2023年10月には44.7%減の75万袋となった。これは2008年10月の輸出量70万袋以来の低水準である。大幅な輸出低迷の背景には、2022/23コーヒー年度クロップが予想を下回ったこと、現在のコーヒー年度クロップからの供給が遅れていること、前年度開始後の9か月が極めて好調な輸出実績だったことによってベトナム国内で輸出可能なコーヒーが不足していることがある。

アフリカ地域の輸出量は2022年10月の108万袋から2023年10月は107万袋へ1.0%減少した。エチオピア (-13.5%)、ルワンダ (-34.8%)、カメルーン (-57.4%) が、地域の輸出量減少の要因である。一方、ブルンジ (200.0%)、コートジボワール (40.9%)、ケニア (31.4%)、ウガンダ(2.8%)は輸出量増加に貢献した。ウガンダコーヒー開発庁によると、2023年10月の輸出量実績が好調だったのは、南西部地域の豊作による十分な供給と、世界的に良好なコーヒー価格によって輸出業者が在庫を放出したためだという。エチオピアでは2022/23コーヒー年度半ばに報告された現地の国内購入価格と国際市場価格の不整合に起因する契約紛争が新コーヒー年度の輸出量に悪影響を及ぼし続けている。

メキシコおよび中米地域の10月の輸出量は45万袋で、2022年10月に対して0.4%の微増だった。しかしながら、個々の生産国で見ると輸出実績は増加と減少のバラツキが大きく、地域合計での輸出動向ではそれが見え難い状態である。10月の地域内生産国の輸出動向は次の通りとなる。増加：コスタリカ(212.7%)、エルサルバドル(69.6%)、グアテマラ(18.0%)、ニカラグア(15.6%)。減少：ドミニカ共和国(-80.1%)、ホンジュラス (-39.2%)、メキシコ (-11.1%)。

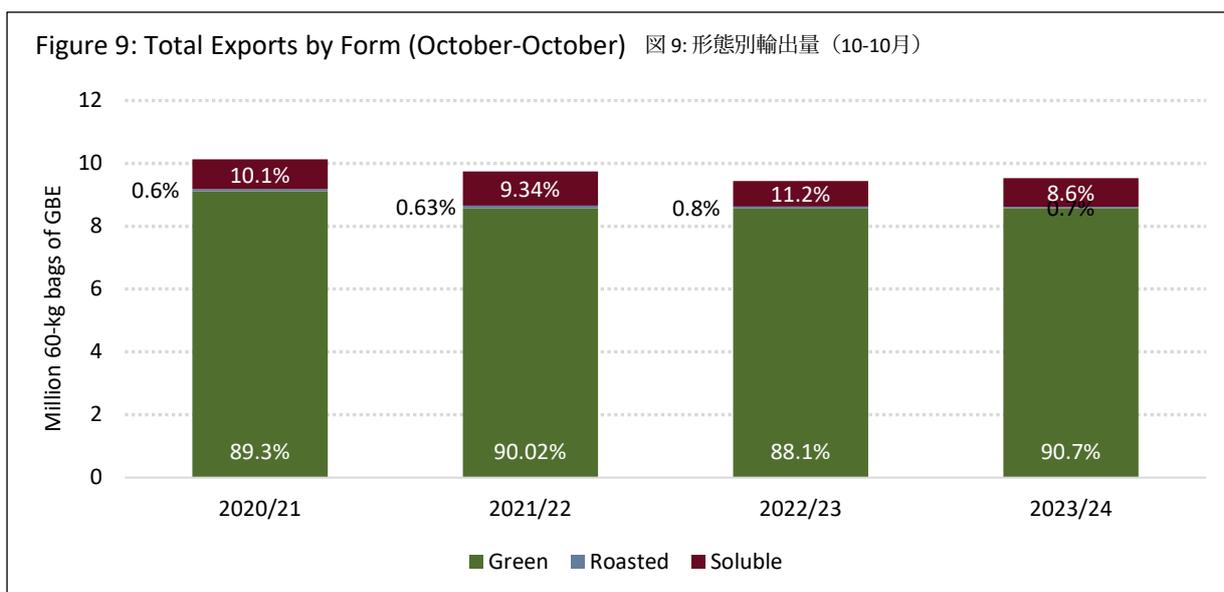


形態別のコーヒー輸出量

ソリュブルコーヒーの輸出量は、2022年10月の78万袋から2023年10月は16.9%増加し91万袋だった。コーヒーの総輸出に占めるソリュブルコーヒーのシェアは、2023年10月時点で10.6%で前年同時期の9.0%から増加した。

ブラジルはソリュブルコーヒーの最大輸出国であり10月の輸出量は28万袋だった。

焙煎豆の輸出量は、2022年10月の61,781袋に対し、2023年10月は20.4%減の49,185袋だった。



生産量と消費量

2022/23コーヒー年度の世界のコーヒー生産量は0.1%増加して1億6,820万袋となった。増加率の伸び悩みは、世界のコーヒー生産地域が、拡大するアメリカ大陸地域と縮小するそれ以外の地域にハッキリと分かれてきた、という地域レベルでの大きな変化を裏付けている。

アジア・オセアニア地域とアフリカ地域の生産量は、それぞれ4.7%減の4,984万袋と7.2%減の1,790万袋となっているが、これは天候不順が当該地域の主要生産国、特にベトナム、コートジボワール、ウガンダに悪影響を及ぼしたことが原因と考えられる。両地域の生産量の減少は、アメリカ大陸、特に南米の4.8%増加が完全に埋め合わせた。これは主にブラジルの隔年結果による8.4%の生産量増加によるものである。アメリカ大陸全体の合計生産量は1億500万袋に達している。

アメリカ大陸に所在する生産国とそれ以外の生産国という二極分化は、アラビカとロブスタの生産量の動向にも反映されており、アラビカは1.8%増の9,400万袋、これに対してロブスタは2.0%減の7,420万袋だった。

今後を展望すると、2023/24コーヒー年度の生産量は5.8%増の1億7,800万袋となり、アラビカ生産量は1億220万袋に増加、またロブスタの生産量は7,580万袋に増加すると予想されている。

2021年7月に発生した降霜の影響は収束・改善を続けており、隔年結果はブラジルのアラビカ生産量見込みに大きな影響を与えるだろう。2023/24コーヒー年度は裏年としては例外的なシーズンになることが予想されている。前年度は平均的な表年だったが、これに続いて、それを上回る程の良好な裏年になるとの見方が大勢を占めている。2022年に初めて指摘され2023年も続く天候不順は、2023/24年度の実績にマイナスの影響を与えると見込まれる。予想されるエルニーニョ現象は、アジア、特にインドネシアなどの生産量見込みを弱気にさせている。一方、ベトナムは灌漑の普及により降水量減少の影響が緩和されるため、より乾燥した暑い気候の恩恵を受けることが出来よう。

世界のコーヒー消費量は、新型コロナウイルス感染症のパンデミックによってもたらされた様々な問題の解消に向け対処が続けられている。コロナと言う外部ショックに対して、コーヒーの消費動向は過去に見られたパターンに準じて推移してきたことから、2022/23年度の消費量も、増加率は低下するにしても消費量そのものは僅かながら増加するとの予想だった。しかし、実際には世界のコーヒー消費量は2.0%減の1億7,310万袋となった。

2022/23コーヒー年度の消費量は、生活費の高騰、可処分所得の減少、長期にわたる在庫のドローダウン等の影響により、これまで経験したパターンが忠実に再現されることはなかった。コーヒー消費の弾力性は比較的低いにもかかわらず、困難な世界経済環境がコーヒーの消費にマイナスの影響を及ぼしたと考えられる。世界のインフレ率は2021年に9.4%と過去最高を記録したが、欧州連合、英国、米国における基準金利は2023年9月末時点で平均4.9%となり、2000年の平均5.8%以来の高水準となった。同時に、欧州コーヒー連盟が報告した在庫の大幅な取り崩し、および、米国インターコンチネンタル取引所に保管されている在庫の減少により、その合計在庫数量は1,450万袋から980万袋へ480万袋減少している。この在庫のドローダウンにより、国際市場でのコーヒー調達の必要性が減少した可能性があり、2022/23年度の世界のコーヒー消費率の低下と異常さとして反映されている。

2023/24コーヒー年度の世界のコーヒー消費量見通しは、世界経済が3.0%以上の成長を続けること、およびコーヒー業界が在庫の大幅なドローダウンの回復・積み増しに向けて対応するという仮定に基づいている。これは今後のコーヒー需要に見かけ上の消費のプラスとして反映されよう。その結果、世界のコーヒー消費量は2.2%増の1億7,700万袋になると予想される。非生産国が全体の増加に大きく貢献しており、この非生産国グループのコーヒー消費量拡大は2.1%と見込まれる。

その結果、2023/24コーヒー年度の世界コーヒー市場の需給バランスは100万袋の供給超過と予想されている。

表 1: ICO 指標価格と先物価格 (US cents/lb)

	ICO Composite	Colombian Milds	Other Milds	Brazilian Naturals	Robustas	New York*	London*
Monthly averages							
Dec-22	157.19	224.12	210.24	169.00	93.76	166.21	83.95
Jan-23	156.95	218.91	206.76	170.03	95.98	159.80	85.82
Feb-23	174.77	238.39	229.73	195.18	103.93	180.93	94.26
Mar-23	170.03	225.23	222.36	187.02	106.49	176.17	96.60
Apr-23	178.57	234.85	229.56	195.26	115.70	187.30	105.43
May-23	175.48	226.93	220.12	186.80	122.55	183.13	112.56
Jun-23	171.25	211.85	207.39	176.48	132.13	174.54	119.23
Jul-23	158.88	190.58	193.49	159.50	127.58	159.57	113.62
Aug-23	154.53	187.55	186.73	154.66	124.62	156.56	111.34
Sep-23	153.13	184.98	183.52	154.19	123.89	153.55	109.14
Oct-23	151.94	185.97	183.95	155.52	118.83	155.91	105.40
Nov-23	161.53	195.85	197.18	169.25	122.63	170.25	110.45
% change between Oct-23 and Nov-23							
	6.3%	5.3%	7.2%	8.8%	3.2%	9.2%	4.8%
Volatility (%)							
Oct-23	6.3%	6.8%	7.6%	8.6%	7.5%	8.1%	6.7%
Nov-23	8.0%	8.7%	8.8%	9.7%	8.3%	10.5%	9.1%
Variation between Oct-23 and Nov-23							
	1.7	1.9	1.2	1.1	0.8	2.4	2.4

* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 2: 価格差 (US cents/lb)

	Colombian Milds Other Milds	Colombian Milds Brazilian Naturals	Colombian Milds Robustas	Other Milds Brazilian Naturals	Other Milds Robustas	Brazilian Naturals Robustas	New York* London*
Sep-22	26.60	74.50	182.74	47.90	156.13	108.23	117.74
Oct-22	21.87	69.68	158.94	47.82	137.07	89.25	99.56
Nov-22	9.37	56.68	130.63	47.31	121.26	73.95	82.13
Dec-22	13.88	55.12	130.36	41.24	116.48	75.24	82.26
Jan-23	12.15	48.88	122.93	36.73	110.78	74.05	73.97
Feb-23	8.66	43.21	134.46	34.55	125.80	91.25	86.67
Mar-23	2.87	38.21	118.74	35.34	115.87	80.53	79.57
Apr-23	5.30	39.60	119.15	34.30	113.86	79.56	81.88
May-23	6.81	40.13	104.38	33.32	97.57	64.25	70.57
Jun-23	4.46	35.36	79.72	30.90	75.26	44.36	55.31
Jul-23	-2.91	31.09	63.00	34.00	65.91	31.92	45.95
Aug-23	0.82	32.89	62.93	32.07	62.11	30.04	45.23
Sep-23	1.46	30.79	61.09	29.33	59.63	30.30	44.41
Oct-23	2.02	30.45	67.14	28.43	65.12	36.69	50.51
Nov-23	-1.33	26.60	73.22	27.93	74.55	46.62	59.81
% change between Oct-23 and Nov-23							
	-165.8%	-12.6%	9.1%	-1.8%	14.5%	27.1%	18.4%

* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 3: 世界のコーヒー需給バランス

Coffee Year	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24*	% change
PRODUCTION	169.8	168.4	170.8	168.0	168.2	178.0	5.8%
Arabica	99.5	96.4	100.6	92.3	94.0	102.2	8.8%
Robusta	70.3	72.0	70.3	75.7	74.2	75.8	2.1%
Africa	18.5	18.5	19.2	19.3	17.9	20.1	12.1%
Caribbean, Central America & Mexico	21.3	19.2	19.7	18.9	19.2	18.7	-2.5%
South America	81.9	81.1	83.9	77.6	81.3	89.3	9.8%
Asia & Oceania	48.1	49.6	48.0	52.2	49.8	49.9	0.3%
CONSUMPTION	171.2	168.6	169.9	176.6	173.1	177.0	2.2%
Exporting Countries	52.5	52.2	53.1	54.4	55.1	56.5	2.6%
Importing Countries (Coffee Year)	118.6	116.4	116.8	122.2	118.1	120.5	2.1%
Africa	11.9	12.1	13.0	12.9	12.2	12.5	2.6%
Asia & Oceania	39.9	40.1	42.2	44.2	44.5	45.7	2.7%
Caribbean, Central America & Mexico	5.8	5.8	5.9	6.0	6.0	6.1	2.3%
North America	31.8	30.6	30.2	31.3	29.8	30.9	3.8%
South America	26.3	26.0	26.4	27.0	27.5	28.0	1.6%
Europe	55.5	54.0	52.2	55.2	53.1	53.7	1.1%
BALANCE	-1.3	-0.2	0.9	-8.6	-4.9	1.0	

*preliminary estimates

表 4: 輸出国の総輸出量

	Oct-22	Oct-23	% change	Year to Date Coffee Year		
				2021/22	2022/23	% change
TOTAL	9,446	9,530	0.9%	9,446	9,530	0.9%
Arabicas	6,310	6,647	5.3%	6,310	6,647	5.3%
Colombian Milds	1,030	1,032	0.2%	1,030	1,032	0.2%
Other Milds	1,620	1,591	-1.8%	1,620	1,591	-1.8%
Brazilian Naturals	3,660	4,024	10.0%	3,660	4,024	10.0%
Robustas	3,136	2,883	-8.0%	3,136	2,883	-8.0%

In thousand 60-kg bags

Monthly trade statistics are available upon subscription

表 5: ニューヨークとロンドン先物市場の認証在庫

	Dec-22	Jan-23	Feb-23	Mar-23	Apr-23	May-23	Jun-23	Jul-23	Aug-23	Sep-23	Oct-23	Nov-23
New York	0.87	0.91	0.86	0.80	0.74	0.66	0.60	0.58	0.57	0.49	0.44	0.32
London	1.08	1.04	1.19	1.27	1.31	1.39	1.25	0.89	0.58	0.73	0.67	0.34

In million 60-kg bags